

令和8年度 第1回城山台地域通学路安全対策会議

実施日：令和8年7月14日（火）

○参加者：城山台小（校長・副校長）

木津中（校長）

木津南中（校長・生徒指導主任）

スクールガードリーダー（2名）

木津川市教育委員会（理事・指導員）

○主な内容

- 1 3小中学校の登下校状況交流
- 2 城山台小学校の通学路における安全面での整備状況及び安全対策
- 3 木津中学校の自転車通学の状況と安全対策
- 4 木津南中学校の徒歩通学の状況と安全対策
- 5 見守りパトロール等の状況
- 6 3小中学校の連携と今後において

◆令和7年度よりスクールガードリーダーが2名より3名に増員され、登校時だけでなく、下校時の見守りをしている。

◆ボランティアが高齢のため継続しにくい実態から、ボランティアやスクールガードリーダーの増員を求めている。自転車通学を含む中学校区での見守りの必要性がある。

◆各校における児童生徒対象の交通安全教室をより一層充実させる。

◆放課後の遊び方や通学の様子等について、地域からの連絡がある場合は、児童生徒にその都度指導をしていく。学校が地域の要望に応えられるか検討していく。

◆令和7年度インフラ整備の一環として、城山台中央交差点の信号が右折分離信号になった。そのため、児童が安心して横断歩道を渡れるようになった。